

# 令和3年度 事業報告

## 1. 概 要

少子高齢化が進み人口減少社会を迎えた今日、働く意欲のある高齢者が長年培ってきた知識や経験を活かして活躍し続けることができる「生涯現役社会」の実現は益々重要になってきており、高齢者の雇用環境が変化する中であっても、就業を通じて高齢者の福祉の増進に寄与するシルバー事業に対して地域社会から寄せられる期待は依然として大きなものがあります。

こうした中、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市内においても観光業や飲食業などの経済活動のほか、各種イベントなどが大きな影響を受けたことにより、当センターの事業活動も大変厳しい状況が続いています。

令和3年度の受託事業と派遣事業を合わせた実績は、受注件数が1,646件で前年より217件、11.6%の減、受注金額は126,415千円で前年より1,107千円、0.9%の減と、昨年の実績も下回る状態となりました。

また、各種事業においても新型コロナ感染拡大防止のため、実施方法の変更や中止などの対応をとることとなり、会員の皆さんの意見交換の場としても重要な地域班会議も今年度は中止しています。

会員については、減少が続いており、平成18年度以来長く300人台を維持してきましたが、今年度末は285名となり、会員の平均年齢も74.8歳と高齢化が進んでいます。

具体的な事業の実施状況については、以下のとおりです。

## 2. 事業の実施状況

### (1) 事業実績

#### ① 受注件数

	3年度	2年度	増減数	増減率
請負・委任業務	1,638件	1,855件	△217件	△11.7%
派遣事業	8件	8件	—	—
計	1,646件	1,863件	△217件	△11.6%

#### ② 事業収入

##### ア 請負・委任業務

	3年度	2年度	増減額	増減率
配分金	105,222,749円	106,510,382円	△1,287,633円	△1.2%
材料費	5,449,361円	5,143,120円	306,241円	+6.0%
事務費	11,205,904円	10,962,675円	243,229円	+2.2%
計	121,878,014円	122,616,177円	△738,163円	△0.6%

イ 派遣事業 [北海道シルバー人材センター連合会網走市事務所]

	3年度	2年度	増減額	増減率
賃金	3,527,750 円	3,810,731 円	△282,981 円	△7.4%
手数料	1,009,307 円	1,095,291 円	△85,984 円	△7.9%
計	4,537,057 円	4,906,022 円	△368,965 円	△7.5%

③ 就業状況

	3年度	2年度	増減値	増減率
就業延日数	30,982 人日	30,513 人日	+469 人日	+1.5%
就業会員数	272 人	275 人	△3 人	△1.1%
就業率	95.4 %	90.5 %	—	—

注) 派遣事業を含む

④ 会員数 (年度末)

3年度 (R4.3.31)	2年度 (R3.3.31)	増減	増減率
285 名	304 名	△19 名	△6.3%

(2) 新規就業先の開拓と既存就業先の確保

会員と役員、就業開拓委員会及び普及啓発・広報委員会が連携し、新規就業先の開拓に努めるとともに、機会をとらえて既存就業先を訪問し、継続の依頼をするなど、就業機会の拡大、維持確保に努めました。

- ・令和3年度新規発注者の数 55件 (前年度86件)

(3) 会員の入会促進

会員による知人、友人への勧誘行動(「ひとりが1人勧誘運動」)や入会PRチラシの新聞折り込みや街頭配布、公共施設への配置のほか、市広報紙への記事掲載、地元紙への広告掲載、ラジオCMなどの広報活動を行うことにより、新規会員の入会促進に努めました。

- ・入会説明会開催数 12回
- ・入会説明会参加者数 18名 (うち年度内入会者数17名)
- ・会員活動による入会者数 7名

(4) 独自事業の推進

花の苗栽培事業は、16,100株、1,353千円の販売計画に対し、実績では、6種類の花苗を育成し、約12,000株、1,011千円となり、計画を下回る結果となりましたが、春先の貴重な就業機会として大きな役割を果たしています。

(5) センター運営に関する会員の積極的な参画

① 地域班活動の充実強化

会員の自主的、自発的な活動を促し、会員相互の連帯意識と親睦を深めるため、地域班として市内12地区27班を編成し、地区長・班長が中心となりセンターと会員との連絡調整や意見交換など、センターの運営に大きく寄与しています。

ア 地区長会議

- ・開催日 令和3年12月15日
- ・場 所 ソレイユ網走
- ・参加者 8名

イ 地域班会議

(地区長会議において新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため中止することに決定された)

ウ 地域班事業

(新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため中止)

② 職群班の充実及び機能強化

職種ごとに編成している「職群班」は、就業において会員の共働・共助を基本とした連帯意識の高揚を図り、また相互研修により安全確実な就業に務めるとともに、センターとの連絡調整など、センターの運営に大きく寄与しています。

職 群 班 名	人 数	職 群 班 名	人 数
パークのとろ	12名	草刈班 1班	8名
エコーセンター	8名	草刈班 2班	7名
厚生病院駐車場	5名	草刈班 3班	9名
市民会館駐車場	3名	草刈班 4班	7名
すばやく網走	5名	市民会館管理	4名

(6) 理事会、各委員会の機能強化

役員及び各委員会委員の連携による事業活動の充実とセンターの適正運営に向けた取組を強化するとともに、市民や事業所に対しシルバー事業に対する理解と協力を得るため、普及啓発や就業開拓、安全就業及び長期就業是正についての取組を進めました。

① 理事会

ア 会議開催回数 9回

イ 主な協議事項 事業報告・決算報告、予算編成方針、事業計画・収支予算、センター諸規則・規程の制定・改正、事業実績・事故報告、設立30周年記念事業、配分金基準改定

② 普及啓発・広報委員会

ア 会議開催回数 2回（このほか広報編集会議5回）

イ シルバー事業普及啓発月間における活動

- ・街頭啓発の実施（10月26日・27日、市内2カ所）
- ・普及啓発パネル展（10月15日～22日、市役所ピロティ）
- ・市広報紙10月号への会員募集記事掲載
- ・地元紙への広告掲載（10月4日・7日）
- ・主要紙朝刊へのチラシ折込み（10月4日）
- ・包丁研ぎサービス（223件491本）

ウ PRリーフレットの配布

- ・市内公共施設への配置（15施設）
- ・街頭啓発における配付（再掲）

エ その他広報活動

- ・市広報紙4月号への会員募集記事掲載
- ・主要紙朝刊へのチラシ折込み（3月13日）
- ・センターだより（年2回）、シルバー通信（年2回）の発行
- ・FMラジオでのCM放送（10月・3月、会員募集・受注喚起）

③ 就業開拓委員会

ア 会議開催回数 2回

イ 企業等に対する就業開拓訪問活動の実施

- ・委員会委員と役員による企業等の就業開拓訪問の実施
- ・訪問企業等 90社・団体

ウ 会員ひとり2就業開拓の推進

- ・会員のチラシ配布・面談等による就業開拓の実施（就業開拓3件）

エ 就業開拓のための広報活動

- ・新聞折込チラシ、公共施設へのリーフレットの配置、新聞広告・ラジオCMの実施（再掲）

④ 安全・適正就業推進委員会

ア 会議開催回数 2回

イ 安全就業のための技能講習会等の実施

講習会名	実施日	場所	受講者数
草刈技能講習会	令和3年5月14日	ソレイユ網走	22名
草刈技能講習会	令和3年11月12日	〃	8名
除雪技能講習会	令和3年11月26日	〃	9名
計			39名

ウ 安全就業対策の推進

- ・安全・適正就業推進委員会による就業現場パトロールの実施（7月28日）
- ・会員同士の声かけ運動
- ・安全就業月間において意識啓発のための横断幕、のぼりの設置
- ・朝礼における意識喚起
- ・安全就業ワッペンの着用

エ 事故発生状況

事故の種類 年度	傷害事故		賠償事故		交通事故		計
	件数	内容	件数	内容	件数	内容	件数
令和3年度	1	就業途上（転倒により肩腱靱帯断裂。入院。治療完了）	2	物損	0		3
令和2年度	0		4	物損	0		4
増減	+1		△2		－		△1

⑤ 長期就業是正推進委員会

ア 会議開催回数 1回

イ 「長期就業是正推進等に関する基準及び運用方針」に基づき、長期就業となっている27名と今期で満了となる7名の会員について、その就業の取り扱いを検討しました。4名が交代、30名は特例による就業延長となっています。

(7) 事務局運営の効率化

① 職員の資質向上

ア 各種研修の受講

- ・派遣システム説明会（令和3年7月14日オンライン）
- ・安全運転管理者講習会（令和3年8月5日）
- ・業務システムユーザー研修会（令和3年8月19日・24日オンライン）
- ・会員拡大・就業開拓担当者会議（令和3年8月25日オンライン）
- ・業務担当者研修会（令和3年10月21日オンライン）
- ・経理担当者セミナー（令和3年10月28日、11月5日オンライン）
- ・安全就業推進員研修会（令和3年11月11日オンライン）
- ・会計経理実務担当者会議（令和3年11月22日オンライン）
- ・年末調整セミナー（令和3年11月25日オンライン）
- ・職業紹介責任者講習（令和3年11月29日）
- ・安全就業指導員会議（令和4年2月7日オンライン）

② 業務管理・情報システムの活用・整備

(8) 地域社会への貢献

社会貢献として、会員によるボランティア活動を実施

① 清掃ボランティア

ア ゴミ拾い活動の実施（個人・少人数）

- ・実施期間 令和3年10月18日～10月31日
- ・実施場所 会員が任意で選定
- ・参加者数 35名

② シルバー人材センター子ども見守り隊活動の実施

- ・実施期間 通年
- ・実施場所 会員の居住地及び就業途上の該当箇所

③ フラワーガーデン「はな・てんと」管理作業

- ・実施期間 令和3年6月26日～10月8日
- ・実施回数 9回
- ・参加者数 延べ55名

(9) 指定管理者制度による公共施設の管理運営

網走市との管理運営委託契約に基づき、指定管理者として次の2施設の適正な管理運営に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大に対する緊急事態宣言の発出に伴い、次の期間は臨時休館としています。

令和3年5月17日～6月20日、 8月27日～9月30日

① 網走市勤労者総合福祉センター（「ソレイユ網走」）

- ・所在地 網走市桂町2丁目1番3号
- ・指定管理期間 平成30年度～令和5年度（6年間）
- ・令和3年度利用者数 8,749人（対前年度 △3,791人）
- ・令和3年度利用料収入 1,721,915円（対前年度△612,145円）

② 網走市屋内ゲートボール場（「すぱーく網走」）

- ・所在地 網走市駒場南1丁目17番地
- ・指定管理期間 令和3年度～令和5年度（3年間）
- ・令和3年度利用者数 5,733人（対前年度 △1,098人）
- ・令和3年度利用料収入 547,140円（対前年度△141,720円）

(10) 関係機関・団体との連携

網走市及び市内関係機関・団体をはじめ、全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会、道内各シルバー人材センターとの連携、情報交換等を図り、円滑な事業運営に努めました。